事例No.	2020
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	山形県

事例区分	DX

タグ	・消防・防災 ・（行政改革）業務の効率化 ・ICT

事例種類	消防・防災

事例内容・タイトル

オンライン会議システムを活用し、有識者を交えたセミナーを手軽に開催

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

40 オンライン会議システムを活用し、有識者を交えたセミナーを手軽に開催【山形県】

事業の概要

○　山形県は、県内における防災分野への女性の意識向上等を図るため、zoomを活用し、「防災ってなにから始めたらいいの？」等をテーマに、「女性のためのオンライン防災カフェ」を４回開催した。

○　オンライン開催とすることで、全国から参加を募ることが可能となり、宮城県や山口県からもパネリストとして参加してもらうことができた。

○　開催チラシの申込み欄には、QRコードを貼り付けることで、関心を持った人がスムーズに参加登録できるようにしている。



チラシ

【参考情報】 人口：107.0万人
関連URL：　－

もっと知りたい！　担当者にインタビュー



取組の経緯・きっかけを教えてください。

（総務省）

内閣府が「男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン」を策定するなど、防災分野における男女共同参画の視点が重要視されるなか、県の防災部局と男女共同参画部局の連携した取組みとして、コロナ禍も考慮し、オンラインを活用した女性が気軽に参加できるカフェ形式の防災事業の実施を検討しました。



（山形県）



参加者の反応（声）はいかがですか？

参加者からは、「zoomの経験は少なかったが、慣れれば良いツールであると感じた」、「コロナ禍の中、県内だけでなく、県外のパネリストの経験も聞くことができて勉強になった」など、オンラインによる実施についての好意的なご意見や、「避難所の改善や自主防災組織への女性の参画に取り組んでいく」といった今後の具体的な取組みに関するご意見をいただきました。





今後の事業の展開を教えてください。

今後はオンラインによる参加に不安がある方向けに複数名での視聴が可能な会場を設けるなど、参加者の利便性の向上を図りながらセミナー等を開催し、女性の防災意識の向上に取り組んでいきます。



★担当：山形県防災くらし安心部 防災危機管理課★

令和3年度事業費　625千円